平成27年度使用検定教科用図書の調査研究結果について

■　対象：平成27年度に使用する検定教科用図書635冊（昨年度調査研究した564冊を含む）

　１　課題があると判断する教科用図書　　　 〔　８　〕冊

　　　（１）学校が選定しても採択しない教科用図書　　　　　 〔　０ 〕冊

　　　（２）条件付きで採択する教科用図書　　　　　　　　　　　〔　４　〕冊

　　　　　①教育委員会が作成する別紙補完教材を使用することを条件として採択



②次の教科書を同一学年で使用する場合、下記に示した内容を生徒に教えることを条件として採択



【条件】　以下の内容を生徒に教えること。

『世界史Bの教科書にある70万人は、日本「内地」に送られた朝鮮人の概数。　新日本史Aは、p.178の特集「海外　植民地と戦争の記憶」との整合性をはかる必要などから，「樺太などを含めた」概数として約80万人と記述。したがって、これらの概数の違いは、連行された地域に樺太を含むかどうかによるというのが当該教科書会社の説明である。』

　（３）採択に影響を及ぼさないが、発行者および文部科学省に指摘する事項を含む教科用図書　　 〔　４　〕冊

①昨年度までに発行された教科用図書（昨年度も指摘し、教科書会社から見解を受けているもの）



②今年度発行された教科用図書



２　課題がないと判断する教科用図書　　　 〔　627　〕冊